

就職氷河期世代支援事業業務委託企画提案選定基準表（合計100点）

評価項目	提案内容（記載事項）	評価の視点	配点
1 本業務への取組（30点）			
1) 業務知識・実績	業務知識・実績 ・類似する業務の実績 過去3年以内の類似業務実績（発注者名、業務内容、受託期間）を3件程度記載すること（行政機関との契約があれば優先して記載）	過去に業務実績があり、本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有している事業者であるか。	15点
2) 実施体制	実施方針 ・実施体制（業務に関わる人員配置、役割分担、連絡体制） 記載された人員の過去の業務実績を記載すること ・実施計画（全体スケジュール） おおむね各月の上旬・中旬・下旬の単位で項目ごとに記載 見積書 ・業務遂行にかかる費用を内訳も含めて記載すること 実施要領で提示した契約上限額を超えている場合は無効とする	・経験や実績に基づく適切な体制・人員配置等が具体的に示され、資質を持った人員を十分に確保しているか。 ・市との連絡・調整が速やかに行える体制か。 ・参加者からのクレーム等に対し、適正かつ迅速に対応し解決できる体制が整っているか。 ・業務が滞りなく遂行できるスケジュールとなっているか。	15点
2 本業務の提案内容（70点）			
3) 就職氷河期世代支援の考え方	・本事業の支援ターゲットの設定と課題へのアプローチ方法	・就職氷河期世代特有の課題への理解や、ターゲット層、本市の雇用情勢を踏まえた有効な支援についての考え方が提示されているか。	10点
4) 参加者の募集、広報周知	・参加者の募集にかかる周知方法（周知を行う際の広報媒体等）	・参加対象者にアプローチする効果・効率的な周知方法となっているか。	15点
5) セミナーの実施	・セミナーの実施内容と開催方法、運営体制、開催スケジュール、効果測定の方法	・求職者が正規雇用に必要なスキルや知識の習得や多様な課題に対応できるよう内容となっているか。 ・セミナーの開催方法や運営体制、開催スケジュールは求職者の利用を促すために、効果的な内容となっているか。 ・セミナーの理解度を図る効果測定の方法が示されているか。	15点
6) カウンセリング、フォローアップ	・事業参加者に対するカウンセリングの方法 ・事業参加者に対するフォローアップの方法 ・フォローアップを踏まえた効果検証の方法	・利用者のニーズに応じたカウンセリングの方法が具体的に検討されているか。 ・就職後の適切なフォローアップの方法が具体的に検討されているか。 ・事業参加者に対する支援効果を検証するための具体的な方法が示されているか。	15点
7) 関係機関との連携	・就労支援機関、その他本市や他機関が行う事業との連携方法	・本事業目的の達成に向け、相乗効果が期待される関係機関や事業との連携方法が検討されているか。	10点
8) 独自の企画・提案	・独自の企画提案等	・仕様書に記載されている以外に、対象者の就労支援に資する独自性の高い取組を提案しているか。	5点
評価の合計			100点